

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	令和2年度 河内長野市生活安全推進協議会
2 開催日時	令和2年8月25日(火) 午後1時30分から 午後2時05分まで
3 開催場所	市役所8階 802会議室
4 会議の概要	1. 辞令交付 2. 委員の自己紹介 3. 副会長選任 4. 案件 ① 本年の河内長野市犯罪発生状況について ② 第15回安全・安心まちづくり市民大会について 新型コロナウイルスの感染拡大により中止を決定 ③ その他
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 危機管理課 (内線 774)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

令和2年度 河内長野市生活安全推進協議会 報告

日 時 令和2年8月25日(火)
午後1時30分から午後2時5分
場 所 河内長野市役所8階 802会議室

1. 開 会 2. 市長挨拶

生活安全推進協議会開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。
皆様には、平素より安全・安心なまちづくりのため、ご尽力を賜っておりますことに、感謝申し上げます。また、新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない状況の中にも関わりませず、ご出席を賜りましたことに、心よりお礼を申し上げます。この度、新たにご就任くださる方には、今後何かとお世話をお掛けいたしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。さて、昨年の本市における人口十万人あたりの刑法犯罪認知件数は、大阪府内三十三市で一番少なく、大阪一安全・安心のまちとなりました。これもひとえに、警察を始め、地域で自主的な防犯活動を展開されている皆様の取り組みの結果であると心から感謝申し上げますとともに、今後とも安全・安心のまちづくりにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。また、本日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けまして、本協議会が毎年主催しております「安全・安心まちづくり市民大会」の今年度の開催の可否につきまして、ご議論いただきますようお願い申し上げます。誰もが安心して暮らしていくため、まちの安全は、警察や行政だけでなく、市民・関係団体とともに地域全体で取り組み、市民ひとり一人の意識を高めていただくことが重要でございます。市と致しましても、安全・安心まちづくりの実現に向けて、協議会と連携して参りたいと考えておりますので、本日も最後まで宜しく願い申し上げます、ご挨拶と致します。よろしくお願い申し上げます。

3. 委嘱状の交付

河内長野市自主防災協議会 会長 森 光啓(任期:令和2年9月30日)
河内長野交通安全自動車協会 会長 中西正人(任期:令和2年9月30日)

4. 委員紹介

上 奥 雅 勇 河内長野防犯協議会 会長
山 崎 一 弘 河内長野事業場防犯協会 会長
金 谷 秀 樹 河内長野市防火協会 会長
原 田 正 明 河内長野市消防団 副団長
森 光 啓 河内長野市自主防災協議会 会長
山 口 親 房 富田林人権擁護委員協議会河内長野地区委員会 会員
山 本 忠 行 河内長野市人権協会 会長

中西 正人	河内長野交通安全自動車協会 会長
三好 美恵子	河内長野・大阪狭山地区保護司会河内長野支部 会員
柏口 真澄	河内長野市青少年指導員連絡協議会 副会長
吉村 禎二	河内長野市社会福祉協議会 会長
安本 修	河内長野市民生委員児童委員協議会 副会長
上久保 好重	かわちながの消費者協会 書記
安倉 明德	河内長野少年補導員連絡会 会長

※以下、生活安全関係行政職員として

西尾 晴享	河内長野警察署 署長
島田 智明	河内長野市 市長
松本 芳孝	河内長野市教育委員会 教育長
中野 隆司	河内長野市消防本部 消防長
浦 俊彦	河内長野市 自治安全部長（兼）危機管理監
西口 謙枝	河内長野市青少年健全育成協議会 会員（ご欠席）

4. 副会長選任

河内長野市警察署 署長 西尾 晴享

（市長：市議会案件により、議長を上奥副会長と交代）

5. 案 件

①本年の河内長野市犯罪発生状況について：河内長野警察署生活安全課長
刑法犯認知件数一覧表に基づき説明。

まず、性犯罪は昨年に比べて増加傾向です。自動車関連の車上狙い、部品狙い、自動車盗については減少傾向です。侵入窃盗（一般住宅）が増加状態にあります。12件の内、7件が空き巣です。買い物などで出かけている間に、未施錠、施錠にかかわらず泥棒に侵入されて金品等を盗まれています。残りの5件は、忍び込みという手口です。これは無施錠や網戸にしているような状態で家人が就寝している間に侵入して、金品等を盗んでいくという手口です。恐ろしいのは、もし家人が泥棒に気づいた場合は、泥棒から強盗に変わる可能性が十分に出てきます。凶器を持っている可能性も十分にありますので、夏場クーラーを使って冷えすぎたりして網戸にすることがあるかもしれませんが、確実に就寝前には施錠するということをしっかりとしていただきたいと思います。

次に窃盗その他につきましては、ひったくり、オートバイ盗、自転車盗は、減少傾向です。万引きは、23件となり増加しています。万引きについては、警察官による職務質問、店側からの情報提供などにより現場に行き行って事実を確認した数も含まれてますので、全てが被害にあったという数字ではございません。

つづきまして特殊詐欺についてですが、8月25日現在、府下全体での認知件数は、約

690件です。被害金額が約13億円となっております。河内長野市での1月～7月末については、1件ですが、8月に入りまして2件発生しておりますので、今現在の数字としましては、特殊詐欺が河内長野市内において3件発生しております。昨年に比べると、数字的には低いのですが油断できない、しっかりと警戒していかなければならない状況にあります。主に河内長野市内で発生しているのが、架空料金請求詐欺です。未払いの料金があるとか、そういった架空の事実を口実に金銭等を騙し取る手口です。次に還付金詐欺、医療費や税金等の還付等名目で被害者をATMに誘導し、操作させて被害者の口座から犯人の口座に送金等させて騙し取るという手口です。その他といたしまして、軽犯罪、中でも後を付ける。そこから性犯目的等が含まれる場合もございます。そういった事件が多発傾向にございます。これについては鋭意捜査して検挙している場合も多々ありますので、継続して我々警察で取締りを実施しております。

還付金詐欺等の注意喚起につきましては、皆さま方と情報共有し、防犯速報として、地域と連携し、交番だよりを配布していただいたり、また巡回連絡を利用して、防犯速報も配布したりしています。また特殊詐欺につきましても、危機管理課とタイアップさせて頂きまして、必要状況に応じて、防災無線で注意喚起をさせて頂いております。

今後の取り組みとしましては、みなさま方としっかりと情報共有し、いろんな情報を発信していきたいと考えております。犯罪検挙につながるものは確実に検挙し、注意喚起を促して、しっかりと危機管理意識を持って、検挙と抑止の両面から行っていききたいと思います。また、新型コロナウイルスの感染防止を常に念頭において、取り組んでおります。感染者が出た場合は、安全・安心のまちづくりにはつながりませんので、感染防止については徹底的に行いながら、河内長野の「安全・安心のまちづくり」を推進していくという所存でございます。

《質問》河内長野市青少年指導員連絡協議会副会長 柏口 真澄委員

マイバックを持参することが推奨されてますけれども、それによって万引きが増えたというニュースがありました。河内長野市の万引きの件数が多くなっているのは、そういう影響もあるんでしょうか。

《回答》警察：マイバックがどれだけその状況につながっているか分かりません。しかし、そういう原因になっている可能性があるかもしれません。ただ、各店舗でその辺もしっかり危機管理意識をもってくださいというのとは事実です。警察側も常に警戒しております。

② 第15回安全・安心まちづくり市民大会について：危機管理課長

(新型コロナウイルスの感染拡大により開催の可否について検討)

<参考>今年度については青少年健全育成分野

安全・安心まちづくり市民大会について(概要)に基づいて説明。

新型コロナウイルスの感染状況について説明。

新型コロナウイルス感染症に関しては、連日、報道にもありますように毎日の

ように感染者数が増加している状況にあります。近隣市町村においては、休校等の措置がされるなど、河内長野市におきましても、休校等の措置がいつされてもおかしくない状況でございます。まだまだ、終息が見込めない状況のなか、河内長野市新型コロナウイルス関連肺炎対策本部会議において、去る7月31日、河内長野市が主催するイベントや会議をはじめ、河内長野市がなんらかのかたちで関わるイベントや会議について感染者数が増えた場合や第2波がきた場合の方向性を議論しました。具体的には、12月までに開催されるイベント等と来年1月以降に開催されるイベント等に分けて、それぞれの方向性について議論いたしました。

安全・安心まちづくり市民大会は、多くの団体の方が一同にお集まりいただくイベントになります。11月に開催されるイベントでございますので、開催について本日も議論いただければと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

《発言》河内長野市社会福祉協議会会長 吉村 禎二委員

毎年10月頃に会議をして、その時には開催内容まで決定されていたと思いますが、今年度は、青少年健全育成分野がテーマということですので青少年健全育成協議会からお話しされるなどのご予定はなかったのでしょうか。確認させていただきます。

《事務局》本日は欠席されていますが、今回のテーマは青少年分野ですが、例年この会議は1カ月半ぐらい後に開催させていただいてまして、素案を練った中で、会議にご提案させていただいてましたが、今回は1カ月半ほどこの会議の開催を早めさせて頂きました。まず、開催するのかどうかという事を決めさせて頂きたいという理由でこの時期に開催させていただいておりますので、まだ具体的な内容は決めていない状況でございます。

《発言》河内長野市社会福祉協議会会長 吉村 禎二委員

私、昨日、大阪府の社会福祉協議会の会議に行ってきましたが、その中でも本年度はいろんな催しにつきまして、どうするかということをそれぞれの地域の方から話して頂きました。残念ながら、ほとんどの市は、今年中に大きなイベントは一切やれないという事です。特に困っているのは、地域の小ネットワークで高齢者の方が集まって、いろんな研修をしたり、健康状態をお聞きしたりする。そのこともままならないというところで、非常に困っている状況だということですのでけれども、今日のこのような案件については、ほとんどは中止という方向で今現在は動いている、とお聞きしています。先ほど説明にありましたように、開催するとなれば、280人の三分の一で約100人、縮小して開催する、というのも一つの方法かと思うのですが、目的からして多くの方にご参加いただいて市民の安全安心をどういう方向で進めていくかと、みなさんにお聞きす

るのがこの大会の目的かと思えます。そういう意味では、私は、縮小して開催することは、あまり効果がないと思っています。そういう意味で目的が達成できないと考えられます。みなさまのご意見を聞かせて頂いて判断させていただきたいと思えます。

《発言》河内長野市人権協会会長 山本 忠行委員

今、吉村会長からおっしゃっていただいたように、全くその通りだと思えます。この「安全・安心まちづくり市民大会」、予定であれば、11月29日の日程になっているんじゃないかと思うのですが、私の団体、河内長野市人権協会の市民の集いが、その前日の28日の予定になっておりました。役員といろいろ議論した結果、やはりコロナは命に関わることであるので、この時期は、インフルエンザも流行し始めるというような時期なので、中止するという結論に至ってます。この大会についても、そのような方向で結論を出していただけたら、妥当ではないかなという意見を申し述べさせていただきます。

《発言》河内長野市青少年指導員連絡協議会副会長 柏口 真澄委員

青少年関係の活動をさせて頂いてるんですが、会の催しについては、やはり三密になってしまう事もありまして、それぞれ中止にしている状態ですので、これから冬にかけて、第二波・第三波の襲来もありますし、終息になってからでもいいんじゃないかと、個人的な意見ですけれども、そう思います。

《議長》河内長野防犯協議会会長 上奥 雅勇副会長

みなさまから今年度の安全・安心まちづくり大会についてはコロナ禍であることから中止するのが妥当ではないかというご意見をいただきましたが、中止ということで取りまとめさせていただいてもよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、「本年度の第15回安全・安心まちづくり市民大会」は中止とさせていただきます。各団体の関係者のみなさまへの連絡については、委員のみなさま方から連絡等よろしく願いいたします。

③ その他 本日の案件、その他安全・安心にかかる内容についてご意見なし

6. 閉 会 《議長》河内長野防犯協議会会長 上奥 雅勇副会長

これで本日の案件はすべて終了となりました。皆様方から頂きましたご意見等につきましては、今後の施策に反映して参りたいと考えております。また本日ご出席の各団体におかれましても今後のご活動の参考にしていただければ幸いです。これからも、この生活安全推進協議会におきまして、皆様方の忌憚のないご意見を頂戴し、様々な情報交換を行い、効果的な施策が実施できることを願っております。今後も安全・安心のまちづくりのため、ご協力をよろしく願いいたします。